

第2回 KANSAI SOCCER FES 2023

イベント報告

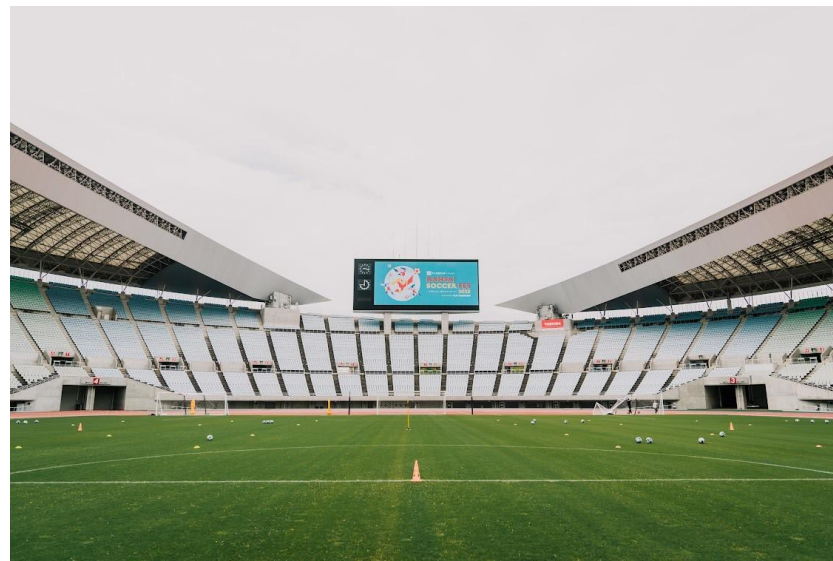
2023.6.28



～ 今伝えたい、僕らのメッセージ～

報告レポート

2023年6月28日第2回KANSAI SOCCER FESがヤンマースタジアム長居にて開催されました。KANSAI SOCCER FESでは、子供達にプロになるという明確な目標や憧れをもつきっかけを作るために、プロの世界で戦うサッカー選手や、プロの世界で長く競技生活を続けて活躍してきた方を講師に招き、次世代を担う子供達にそれぞれが持つ技術や経験を伝えてもらうことをコンセプトとしています。



ヤンマースタジアム長居はワールドカップの試合が行われた素晴らしいスタジアムです。

現役日本代表である瀨古歩夢選手（グラスホッパー・クラブ・チューリッヒ）と元サッカー日本代表の佐藤寿人氏を講師にお招きし約60名の子供達の指導にあたって頂きました。



瀬古選手は6月に行われた日本代表活動終了直後で、海外組の貴重なオフシーズンの少ない時間の中で参加をして頂きました。

佐藤寿人氏は現役を引退後も日本全国で指導を続け、解説でも海外のトップリーグの試合などを担当するなど現代のサッカー事情に精通されています。



イベントでは、
ウォーミングアップ・ボールウォーミングアップ・ポジション別トレーニング・
デモンストレーション・ゲーム形式の順番に5つのプログラムに分けて行いました。

ウォーミングアップでは、サッカーに必要なコミュニケーションを取りながら楽しく
行うようにして、慣れない環境でサッカーをする緊張をほぐして、子供達がトレーニング
を楽しみながら積極的にプレーできるように工夫しました。



ポジション別練習では、
瀬古選手にはDFの子供達を担当してもらい、チャレンジ&カバーの原則やタイミング、
またボールを奪った後に味方に繋ぐプレーを意識して指導をしてもらいました。

佐藤氏にはFWの子供達を担当してもらい、ゴール前の崩しやシュートを指導して
もらいました。

こちらはイベントのために佐藤氏がオリジナルでメニューを考案してくれました。



デモンストレーションでは、ゴール前でサイドからのセンタリングの守備と攻撃。
ロングフィードからのラインブレイク。
瀬古選手、佐藤氏の持つ技術や経験を言葉で解説してもらいながら実際にお二人に実演を
してもらいました。



最後にゲーム形式を行いました。

A～Fの6チームを作り、それをA,B,CとD,E, Fで2ブロックに分け、各チーム2試合を行い、各ブロックで優勝チームを作りました。

ゲーム形式を終了してサッカープログラムを終了しました。



サッカープログラム終了後表彰式を行いました。
今回のイベントでは、新たな取り組みとして、優勝チームの表彰と記念撮影と、
最優秀選手を2名選出しました。
また前回と同様に、精力的にプレーをしていたり、仲間に声をかけていた子供達には
優秀選手賞を用意しました。
各協賛企業様からの豪華景品に子供達からも歓喜の声があがっていました。



子供達からは、
『サッカーをしてきて、今日が一番楽しい』
『今日ここで学んだ事を夏休みでいっぱい練習したい』
『もう少しここでプレーをしたい』
というような声を多く聞くことができました。



主催の田中裕介から子供達へは、
サッカーに真剣に取り組みプレーする事を楽しむこと。
プロや日本代表になることはそう簡単ではないけれど子供達一人一人の努力や
頑張り次第では、いつかこのピッチで今日一緒にプレーをした日本代表の選手と
サッカーができる可能性があることを伝え、
サッカーができることへの感謝についてや味方を讃える声をかけてあげられる選手になっ
て欲しいことを話しをして閉会しました。



最後にはsfida様からご提供いただいたボールを瀬古歩夢選手と佐藤寿人氏から子供達全員に配っていただきイベントを終了しました。



今回イベントを開催するにあたり天候をずっと心配していました。
実際当日の準備中に激しい雷雨に見舞われましたが、イベントが始まる頃には
雨も上がり無事に開催することができました。

引き続きKANSAI SOCCER FESでは、
次世代の子供達に『本気の体験』を提供できるよう頑張っていきます。
引き続きご支援を宜しくお願いいたします。



イベント詳細

【開催要項】

2023/6/28 雨曇り

開場 17:00

開演 17:45

※LIVE配信17:40開始

閉演 20:30

【会場】

ヤンマースタジアム長居

【募集条件】

関西のどこかのチームに所属または学校のサッカー一部

に入っていて、プロを目指している

小学6年生、中学1年～中学3年生

【参加者】

60名

【進行】

田中裕介

【司会】

池田愛恵里

【参加選手】

瀬古歩夢選手

(グラスホッパー・クラブ・チューリッヒ)

佐藤寿人氏

(サッカー元日本代表)

参加選手

グラスホッパーズ

瀬古 歩夢



2016 - 2018/10 セレッソ大阪 (2種登録)
2018/10 - 2021 セレッソ大阪
2022 - グラスホッパー・クラブ・チューリッヒ (スイス)

●日本代表歴
2023 - 日本代表

●個人成績
ルヴァンカップ・ニューヒーロー賞 (2020年)
J1リーグ・ベストヤングプレーヤー賞 (2020年)

©KUNTURI

サッカー元日本代表

佐藤 寿人



2000 - 2001 ジェフユナイテッド市原
2002 セレッソ大阪
2003 - 2004 ベガルタ仙台
2005 - 2016 サンフレッチェ広島
2017 - 2018 名古屋グランパス
2019 - 2020 ジェフユナイテッド千葉

●日本代表歴
2006 - 2012 日本代表
31試合 4得点

●主な成績
J1リーグ 優勝 (2012.2013.2015)
Jリーグ MVP (2012)
Jリーグベストイレブン (2005.2012)
J1リーグ得点王 (2012)

※歴代最多のJリーグ通算ゴール220得点 (2023年6月現在)
キャリア通算 724試合 278得点

イベント運営

【主催】
田中裕介

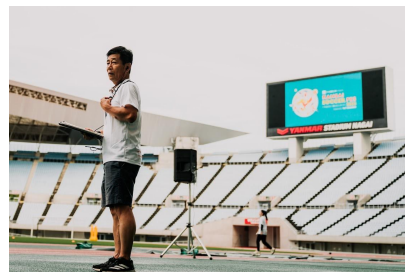
【運営】
株式会社JTRRD cafe

【総括ディレクター】
高井聡

【進行・設営】
株式会社ポルトラック
ユニバーサル株式会社

【WEB・LIVE配信】
株式会社グリーンカード

【クリエイティブ】
カズオオモリ（キャラクター制作）
柳澤ももこ（デザインディレクション）



協賛企業

【特別協賛】

アート引越センター株式会社
ヤンマーホールディングス株式会社

【協賛】

株式会社おおきに商店

【協力】

株式会社イミオ
カシオ計算機株式会社
フットボールギア株式会社
株式会社グリーンカード
大阪リゾート&スポーツ専門学校
兵庫県立西宮高等学校サッカー部
グループセブ

【後援】

大塚食品株式会社
株式会社カーリンク
株式会社標
ブルーアース株式会社

取材実績、WEB掲載

【取材実績】

5月25日（木）朝日新聞のイベント欄「タウン」に朝刊にて掲載

【WEB掲載】 36社

- LNEWS
- PR TIMES
- 時事通信ドットコム
- BIGLOBEニュース
- ジョルダンニュース
- エキサイトニュース
- TRICY
- WMR Tokyo
- マピオンニュース
- @niftyビジネス
- @DIME
- ReseMom
- 'Fresh eye ニュース
- ニコニコニュース
- 暮らしニスタ
- 財経新聞
- BtoBプラットフォーム
- 朝日新聞デジタル
- eltha
- ハピママ*
- 産経ニュース
- Infoseek ニュース
- iza
- とれまがニュース
- NewsCafe
- 30min. サンゼロミニッツ
- BEST TIMES
- ウレぴあ総研
- SEOTOOLS
- Infoseek ニュース
- All About NEWS
- フジレビュー!!
- JBpress
- 読売新聞オンライン
- おたくま経済新聞
- ジュニアサッカーNEWS
など

参加者特典

アート引越センター株式会社様

- 参加者全員(60名)にクリアファイル
- 特別賞 オリジナルミニボトル2本

ヤンマーホールディングス株式会社様

- 参加者全員にヤンマー×セレッソ大阪ナップサック
- 特別賞2組4名にセレッソ大阪の 観戦チケット(プラチナシート)

株式会社おおきに商店様

- 参加者全員に【おおきにタオル+チラシ+クリアファイル+ステッカー】
- 特別賞2名 【おおきにグッズセット】
Tシャツ、おおきにキャンディ缶、
おおきにスイーツボックス、
おおきにマグカップペア



参加者特典

大塚食品株式会社様

- 参加者全員にマッチ1本
- 特別賞3名マッチ1箱

ティファール様

- 特別賞2名に 圧力なべ 2個

株式会社イミオ様

- sfida製のサッカーボール(5号球) を参加者全員にプレゼント!

フットボールギア株式会社様

- 特別賞1名にcrazycatch - アップスタートクラシック

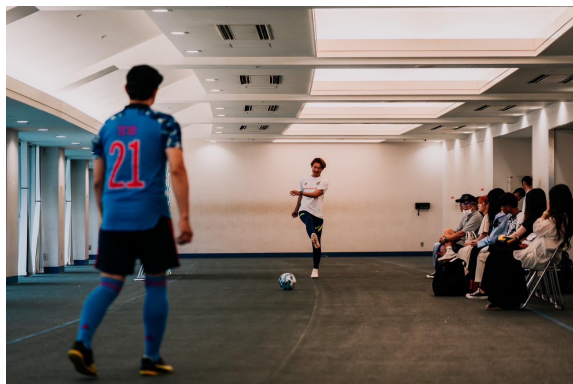
カシオ計算機株式会社様

- 特別賞8名にKANSAI SOCCER FESオリジナルロゴ入り G-SHOCK 8本



イベント支援プラン

- 田中裕介・瀬古歩夢選手、佐藤寿人選手と記念写真を撮影する権利
- スタンド内観覧応援権
1万円×10名
- 瀬古歩夢選手のサイン入りボール
- スタンド内観覧応援権
3万円×10名限定
- 佐藤寿人選手のサイン入りボール
- スタンド内観覧応援権
3万円×10名限定
- フットボールギアさんイニシャル & KSFロゴ入りゴールプラン
- スタンド内観覧応援権
6万円
- 瀬古歩夢選手のサイン入りサッカー日本代表ホームレプリカユニフォーム
- スタンド内観覧応援権
1万円×10名



イベント支援プラン

- KANSAI SOCCER FESホームページ、ポスター、当日LIVE配信予定のYouTubeに支援者名掲載する権利
- スタンド内観覧応援権
25万円
- 瀬古歩夢選手とパス練習する権利
- 記念撮影
- スタンド内観覧応援権
5万円 × 3名限定
- 佐藤寿人選手とパス練習する権利
- 記念撮影
- スタンド内観覧応援権
5万円 × 3名限定
- 田中裕介が企業訪問&講演をする権利
- スタンド内観覧応援権
20万円
- スタンド内観覧応援権
1000円



ロゴ掲載物

ポスター、横断幕、インタビューボード、田中裕介着用ジャージ・Tシャツを作成しました。



ポスター



インタビューボード



横断幕



Tシャツ

特設サイト ロゴバナー掲載



ファーストビュー



サイト下部・スポンサー一覧ページ

SNS ロゴバナー掲載

スポンサー

特別協賛



スポンサー

協賛



協力



G-SHOCK

footballgear

T-fal



大阪リゾート@スポーツ専門学校

後援



SIRUBE



Otsuka 大塚食品

ブルーアース株式会社

LIVE配信のCM・ロゴバナー掲出



ロゴバナー掲出

CM配信

参加者の声

※回答数 18件

①イベントで学んだ中で1番印象に残った事

パスの技術や制度を学べた事が印象に残ってます。

瀬古歩夢さんの指導を受けられた事

瀬古選手の2対2の練習で、チャレンジ&カバーを学んだ。

佐藤寿人さんが教えてくれたパスのもらい方

アドバイスをもらってサッカーしたら、2点取れて、クレイジーキャッチをもらったこと。

競り合いの時、動いてマークを外すこと

瀬古選手のヘディングシュートがとてもすごかったこと

ボールをもらう動きを佐藤寿人選手に直接教えてもらった事

ポジション別の練習で、瀬古選手に1人が寄せたらもう1人はシュートコースを切るようにアドバイスをもらって、それを試すと上手くディフェンスができた事です。

デモンストレーション〔プロ選手〕

動き出しの練習

佐藤寿人さんのパスの質が違った事に驚いた。

瀬古選手のロングキックが凄かった。

佐藤寿人さん、瀬古歩選手など、コーチがすごく細かいところまで教えてくれた。

最後のゲームです

現役選手に指導してもらい、一緒にプレーし声を掛けて頂けた事です。

ミスした後の切り替えがとても速かった

佐藤さんのシュートを打つ時に、パスをする人とシュートする人とが目線を合わせる事によって2人の連携が取れると言う事を教わりました。

②イベントを通して自分が変わったと感じる事

パスがうまくなりました。
DFの意識
前よりもチャレンジ&カバーができるようになった。
しんどい練習も楽しもうとする気持ちに変わりました
守備の、距離の詰め方や、パススピード。
ボールを貰う時、味方の目を見てもらうようになった
もっと球際に厳しくないといけないと感じたこと
ミスをしたあとにミスで終わらず修正することを意識している
瀬古選手達のいる日本代表に少しでも近づけるようもっと練習しないといけないと思った事です。
サッカーに対しての気持ち
動き出しの練習を教えてもらってから体の向きが良くなった
最優秀に選ばれ自信になった。
人見知りだと思いましたが、誰とチームになっても、積極的に声を出せた。
基礎の大切さがよく分かりより一層の基礎の練習を頑張らないと思いました
練習をきちんとするようになった。
パススピードを意識するようになった
瀬古選手にワンタッチでボールを回すと流れが早くなる！

③これから先になりたい自分はどんな自分か（目標、夢）

どんな試合でも活躍できる選手になりたいです。
まずプロになって、日本代表に入る
世界の五だいいリーグの中でプレーすること。
みんなで繋いだチャンスを決めきれぬストライカーになって、上のレベルでサッカーがしたいです。
サッカー選手とドリンクを作って販売したり、田中裕さんみたいに子供のイベントをしてみたい。
サッカー選手になりたい
サッカーIQが高い選手として活躍できるようになりたい
マンチェスターシティで活躍する選手になる
日本代表になって活躍する事です。
プロサッカー選手
相手の裏を抜けてバンバン得点を取って行きたいです
澤選手に続く女子バロンドールを獲る事
なでしこジャパン、ワールドカップ出場
今まだ出てきていないような日本を代表する選手になり日本がまだ見えていない景色に僕が連れていきたいです
プロのサッカー選手になり、セレッソ大阪に所属する事。
パス、ドリブルの使い分けができて仲間のよさを活かせるプレイができる選手
将来は、3歳の頃から憧れの柿谷曜一朗選手のようなプロサッカー選手になります。